



出前講座実施要項

1. 目的

大学教育の一端に触れ、学問に対する生徒の興味・関心を育むとともに、進路選択の一助とする。

2. 対象

1・2 年生

3. 日時

12 月 18 日 (水) 5, 6 校時 ※ 3 年は (水の LHR・④)

4. 場所

HR 教室など

5. 内容

- ① 大学模擬授業を行う (80 分程度 × 1 コマ) 5 校時と 6 校時の間に休憩を入れる。
- ② 14 講座開設 (各講座 40 名程度)
- ③ 希望調査を実施する (第 1～3 希望)。ただし、希望外での調整もある。

6. 持ち物

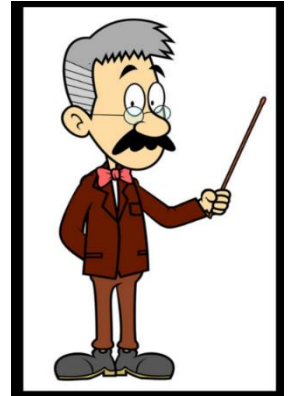
筆記用具、レビューノート

7. 今後の流れ

12/2 (月)～12/5 (木) 生徒希望調査
12/16 (月) 昼食時 生徒実行委員会 (主に進路委員)
12/18 (水) 5・6 校時 当日

8. 希望調査実施方法

- 右にある QR コードからアクセスし、希望調査を行って下さい。
- ・情報の授業でもらった ID、パスワードを利用してログインして下さい。
 - ・希望調査期間：12/2 (月)～12/5 (木)
- * 期間中に希望調査ができなかった生徒は勝手に割り振られます。
* 進路学習室のパソコンからも希望調査を受けられます。



講義内容

1. 学校の先生になるには、大学で何をどう学ぶの？

(琉球大学 教育学研究科高度教職実践専攻 吉田 安規良 先生)

幼稚園、小学校、中学校、高等学校の先生 (教員) になるためには、教員免許を取得しなければなりません。大学での教職課程 (教員養成カリキュラム) を説明しながら、教師として、先生として求められる資質や能力についてお話します。(内容としては、小学校、中学校、高等学校の先生 (教諭) を想定してお話します)

2. 人と電気をつないでみると・・・

(琉球大学 工学部工学科電気システム工学コース 比嘉 広樹 先生)

ケガで動かなくなった手や足が電気に触れると、どうなると思いますか？

本講座では、医療分野に電気電子の技術を応用した例をとりあげ、人と電気の関係について考えます。

3. 未来の農業を考えよう

(琉球大学 農学部地域農業工学科 鹿内 健志 先生)

農業は食料を提供し人々の生活を支え、森林や田畑は環境保全や防災の機能があり、私たちの生活を有意義なものにする産業です。しかし、農業は一方で化学肥料や農薬の多投入や家畜の糞尿による地下水等の問題も引き起こしています。地球環境問題がクローズアップされている現在、地球環境を守りつつ、持続可能な農業を行うことは重要な課題です。この問題に取り組むため ICT (情報通信技術) などの先端技術を農業に導入しようという試みが農業研究者・技術者たちでなされています。この講座ではこのような研究者や技術者たちが描く近未来の農業のスタイルを紹介します。

4. インターネット社会の安全対策

(琉球大学 総合情報処理センター 谷口 祐治 先生)

ポケット Wi-Fi モデムおよびスマートフォンの急速な普及により、現代は成熟期を迎えたインターネット社会となっています。今やなくてはならないコミュニケーションツールとなったその反面で、インターネットの陰の部分では利



用者の安全を脅かす重大な社会問題も起こっています。この講座では、分かりやすくインターネット社会の現状を解説し、脅威に対する実践的な安全対策について講義します。

5. 起業する(会社をつくる)

(名桜大学 国際学群国際学類経営情報教育研究学系 林 優子 先生)

企業を起業する人たちが増えています。そもそもどうやってつくるのか？またなぜつくるのか？考えてみましょう。自分で会社を立ち上げたい生徒、会社をつくる方法を勉強したい生徒は必見です！！

6. 必殺!!「環境調査人」のお仕事

(名桜大学 国際学群国際学類観光産業教育研究学系 田代 豊 先生)

環境アセスメントなどで活躍する環境調査とは、どんなことをやっているのか。一般に知られる機会の少ないプロの仕事内容の紹介を通じて環境を科学の側面から読み解くことの重要さと面白さを教える。

7. 「遺伝」するもの、しないもの! 性格・頭脳・運動神経・病気・・・

(名桜大学 人間健康学部スポーツ健康学科 高瀬 幸一 先生)

最新の研究で次々と読み解かれていく遺伝情報。私たち人間はどこまで遺伝によって決められているのだろうか? 「運命」の領域について、本講座では迫ります。e.g. サッカーが得意は遺伝する?

8. レクリエーション・スポーツ

(名桜大学 人間健康学部スポーツ健康学科 東恩納 玲代 先生)

レクリエーション・スポーツは勝敗にこだわらず、「いつでも・どこでも・だれでも」、より積極的に楽しみを求めて行うスポーツです。皆で楽しく身体を動かしましょう。



9. なぜ歴史を学ぶのか? ~覚えないう歴史~

(沖縄国際大学 総合文化学部社会文化学科 藤波 潔 先生)

「昔のことは知ったって意味がない」「歴史は暗記すればよい」などと思いませんか? 皆さんが「歴史を学ぶ」時に真っ先に思いつくのは、教科書に記載された膨大な事柄の「暗記」でしょう。しかし、過去の出来事を暗記しても、決して歴史を学んだことにはなりませんし、おぼえてもそれ程意味はありません。では、なぜ歴史を学ぶ必要があるのでしょうか? また、どのように歴史を学べばよいのでしょうか? 一緒に考えてみましょう!

10. エコツーリズムの楽しみ方と環境保全

(沖縄国際大学 経済学部地域環境政策学科 上江洲 薫 先生)

エコツアーは楽しい。ちょっとツアー代が高いがとても楽しい。でもその値段にも意味があるのだ。エコツアーに参加するとその世界引き込まれてしまう。持続可能な観光の一つであるエコツーリズムは、自然環境を保全しつつ地域経済の活性化を目的としており、マストツーリズムの反省のもとに誕生し、地域住民が主体となって関われる比較的新しい観光形態である。また、今回は沖縄とオーストラリアを中心に、ツアー内容やエコリゾートの開発、活性化の取り組み、エコツーリズムの影響(自然・経済・社会的影響)などについて、映像資料などを用いて概説したい。

11. ベトナムのストリートチルドレン

(沖縄大学 人文学部国際コミュニケーション学科 吉井 美知子 先生)

ベトナムは近年の経済発達にもかかわらず、貧富の差がどんどん拡大し、路上の子どもたちが増え続けています。これがどんな子どもたちなのか、「貧しいです、学校に行っていません」というだけでは私たちにはひとつピンとこないでしょう。ひとりずつ千差万別のライフヒストリーを持つ子どもたち、ひとりに一冊ずつの小説が書けそうです。これを現地NGOでのボランティア経験12年の講師がお話します。自分の今の境遇に照らして、「私たちにできること」を一緒に考えてみたいと思います。また、講師が子どもたちからもらった贈り物についてもお話します。

12. 現代英米文化事情(国際コミュニケーション入門)

(沖縄大学 人文学部国際コミュニケーション学科 伊藤 丈志 先生)

かなり寒いのにTシャツで歩いていたり、暗い部屋で読書したりする欧米人を不思議に思ったりするところがあるかと思います。そんな体験はただ「へえ～」と思うだけでも楽しいのですが、なんでそんな違いがあるのかを考えることはとても刺激的で、自国の文化を反省するきっかけにもなります。本講義では、現代英米社会で生活する際に気づく、身近な事象を取り上げ、異文化を考える楽しさに触れてもらいます。



13. 人生100歳時代の地域づくりと活動

(沖縄大学 人文学部福祉文化学科 上地 武昭 先生)

人生100歳時代である。それに即した地域活動とその活動における役割分担について参加者と一緒に考えていく。キーワードは食事、運動、そして社会活動である。

14. みんなで話そうー看護の出前授業

(沖縄県看護協会 平良 礼子 先生、濱川 邦子 先生、廣瀬 かおり 先生)

病院での看護だけでなく、保健師や訪問看護師など様々な看護に関わる仕事について3名の講師にお話して頂きます。看護体験も企画されており、医療分野に興味のある生徒にはお勧めです。

県内の大学から多くの先生方が授業をしてくれます。質問するなど積極的に参加し、有意義な時間にしましょう!! レビューノートP143「大学出前講座」に記録を残そう!!